別記第２号様式（第７条第１項第３号）

アレルギー疾患調査票

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　保護者氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞

　　　　　　　（ふりがな）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　　名

　　　　　　　生年月日　　　　　　　　　年　　　　　　　月　　　　　　　日

　この調査票は、お子さまのアレルギー疾患の状況をお知らせいただくものですので、保護者の方がご記入ください。

　必要に応じて、後日「アレルギー疾患生活管理指導表」をご提出いただくことがあります。

**１**　**お子さまにアレルギー疾患がある場合は、疾患名をご記入ください。**

**＜ アレルギー疾患名 ＞**

|  |
| --- |
|  |

**２　以下の項目に該当する症状がある場合は、○印をご記入ください。**

**＜ 花粉症 ＞**

|  |  |
| --- | --- |
| 管理指導表の提出が望ましい例 | その他 |
| （　）内服ステロイドを3日以上連続している（　）花粉シーズンの間、屋外活動に参加しないよう　　主治医に指導されている（　）その他 | （　）花粉飛散が多い日または、多い時期にマスクまたは、眼鏡等を着用したい（　）鼻症状が強い間、園にティッシュ箱を置きたい（　）点眼薬、点鼻薬、ステロイド以外の内服薬を使用している（　）医療機関を受診するために遅刻または早退することがある（　）花粉症の症状が強くて、屋外での活動が困難な日がある（　）花粉飛散が多い時期に屋外での活動が困難な場合がある |

**＜ アトピー性皮膚炎 ＞**

|  |  |
| --- | --- |
| 管理指導表の提出が望ましい例 | その他 |
| （　）かゆみが強く、園での生活に集中できない（　）特定の場所及び作業において、全身の湿疹が　　　悪化する（　）その他 | （　）保湿剤やステロイド外用などの処置をしている（　）抗アレルギー薬などの内服をしている（　）汗を拭くタオルや、かゆみをおさえるための保冷剤、　　　着替え等の持参を要する（　）動物との接触でかゆくなるため配慮してほしい（　）医療機関を受診するため遅刻または早退することがある |

**＜ アレルギー性結膜炎 ＞**

|  |  |
| --- | --- |
| 管理指導表の提出が望ましい例 | その他 |
| （　）プールの際、ゴーグルを使用しても刺激で悪化するため、すべて見学したい（　）アレルギー性結膜炎のため視力低下がある（　）その他 | （　）プールの際、塩素の刺激をさけるため、ゴーグルの着用を　認めてほしい（　）花粉が多い日など、メガネやゴーグルの着用を認めて　　　ほしい |

**＜ 気管支喘息 ＞**

|  |  |
| --- | --- |
| 管理指導表の提出が望ましい例 | その他 |
| （　）ほぼ毎月、喘息発作が起きるため、遅刻または　　欠席する（　）内服ステロイドを必要とすることがある（　）運動すると喘息発作が起きるため、屋外活動に参加しないことがある（　）運動すると発作が起こるため強い運動ができない（　）その他 | （　）普段は喘息の薬を使用していないが、年に数回程度喘息の発作がでることがある（　）普段から、または時々喘息の予防薬を使用しており、喘息の発作が年に数回以内である（　）マラソンなど、強い運動の最中に喘息発作が起きることがありしばらく休むと回復する（　）医療機関を受診するため遅刻または早退することがある（　）動物との接触やホコリ等の舞う環境で発作が起きるため　配慮してほしい（　）園外活動で発作が起きる可能性があるため配慮してほしい |

**＜ 食物アレルギー ＞**

|  |  |
| --- | --- |
| 管理指導表の提出が望ましい例 | その他 |
| （　）給食に除去食を要する、または弁当持参を要する（　）微量の摂取でもアナフィラキシー(注１)を起こす（　）エピペン(注２)の携行を必要とする（　）食物依存性運動誘発アナフィラキシー(注３)がある（　）その他 | （　）毎回ではないが、時々じんましんなどの症状があるため、　たくさん食べないようにしている（　）食べ物によって、時々、口の中がかゆいなどの症状がでる　ことがある |

**＜ アナフィラキシー（食物以外）＞**

|  |  |
| --- | --- |
| 管理指導表の提出が望ましい例 | その他 |
| （　）ハチなどの昆虫による刺傷、医薬品、ラテックス （天然ゴム）、または原因不明のもので アナフィラキシーを起こしたことがある。 または起こす可能性が非常に高い（　）ハチアレルギーや薬物アレルギーのために アドレナリン自己注射薬の携行を必要とする（　）その他 |  |

（注１） アナフィラキシー

アレルギー反応により、じんましんなどの皮膚症状、腹痛や嘔吐などの消化器症状、ゼーゼー、呼吸困難などの呼吸器症状が、複数同時にかつ急激に出現した状態

（注２）　アドレナリン自己注射薬

アナフィラキシーを起こす危険性が高く、万一の場合に直ちに医療機関での治療が受けられない状況下にいる者に対し、事前に医師が処方する自己注射薬

（注３）　食物依存性運動誘発アナフィラキシー

原因となる食物を摂取して２時間以内に一定量の運動をすることにより起こるアナフィラキシー症状

* 「学校のアレルギー疾患に対する取り組みガイドライン」（財団法人日本学校保健会）より